

## 年々ふえる火災件数

### 火の用心を習慣化

をはなれないこと。

昭和三十九年一月十三日午後十時頃、某バーで石油ストーブ

店の中央部に置いてあつたた

め、酔たお客が蹴り、転倒さ

せ火災になり約千萬円の損害

損害を出しました。

△こんなは狭いところや、まわりに燃え易いものがあるところで

使わないこと。

△火を出すときは家の中の火を全

部完全に消すこと。

△昭和三十九年三月二日午前六時頃、某家庭でプロパンガス

前六時頃、某家庭でプロパンガ

そのあるときは、空気を充分

に入れかえあとでなければ火

を使つてはいけません。

△火の用心は家族みんなで協力

の、下の方にたまります。少

しでも、もれた場合や、そのお

そのあるときは、空気を充分

に入れかえあとでなければ火

を使つてはいけません。

△火の用心は家族みんなで協力

の、下の方にたまります。少

しでも、もれた場合や、そのお

そのあるときは、空気を充分

に入れかえあとでなければ火

を使つてはいけません。

△火の用心は家族みんなで協力

の、下の方にたまります。少

しでも、もれた場合や、そのお

そのあるときは、空気を充分

に入れかえあとでなければ火

を使つてはいけません。

# 大分市報

発行所 大分市役所  
編集兼发行人  
大分市役所代表者  
辛島公一郎

①プロパンによる火災  
②午後七時頃、某家庭で、プロパンガスコンロにヤカンをかけたまま、映画を見るため外出しました。ところがコロノを板壁に接して置いてあつたため、時間が経ち、ヤカンは水が無くなり赤く焼け、接していた板壁をこじ火になり約千萬円の損害を出しました。

③昭和三十九年一月十三日午後七時頃、某家庭で石油ストーブを店の中央部に置いてあつたため、酔たお客が蹴り、転倒させ火災になり約千萬円の損害を出しました。

④昭和三十九年三月二日午前六時頃、某家庭でプロパンガスは空気より重いので、下の方にたまります。少しでも、もれた場合や、そのお

そのあるときは、空気を充分に入れかえあとでなければ火を使つてはいけません。

⑤昭和三十九年三月二日午前六時頃、某家庭で石油ストーブを店の中央部に置いてあつたため、酔たお客が蹴り、転倒させ火災になり約千萬円の損害を出しました。

⑥昭和三十九年三月二日午前六時頃、某家庭で石油ストーブを店の中央部に置いてあつたため、酔たお客が蹴り、転倒させ火災になり約千萬円の損害を出しました。

⑦昭和三十九年三月二日午前六時頃、某家庭で石油ストーブを店の中央部に置いてあつたため、酔たお客が蹴り、転倒させ火災になり約千萬円の損害を出しました。

⑧昭和三十九年三月二日午前六時頃、某家庭で石油ストーブを店の中央部に置いてあつたため、酔たお客が蹴り、転倒させ火災になり約千萬円の損害を出しました。

## 秋の火災予防運動はじまる

11月26日～12月2日

## 秋の火災予防運動はじまる

十一月十六日

日から一週間、

全国いつせいに

秋の火災予防運

動が行われま

す。市消防本部

ではこの期間中

火災に対する注意

サインを立ち

し一般市民の大

きな火災予防運動

を行なわれま

す。市消防本部

ではこの期間中

